

2025 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ ジ タ ル プ ラ ス
住 所 東 京 都 渋 谷 区 元 代 々 木 町 3 0 番 1 3 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 菊 池 誠 晃
(コード番号：3691 東証グロース市場)

問 い 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 加 藤 涼
兼 グ ル ー プ 本 部 長

TEL. 03-5465-0690

デジマ支援事業及びメディアの売却による通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 8 月 14 日開催の取締役会において、2024 年 11 月 14 日に公表いたしました 2025 年 9 月期(2024 年 10 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)の業績予想に関し、下記の通り修正することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

2025 年 9 月期 連結業績予想値の修正(2024 年 10 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)	売上高	営業利益
前回発表予想(A)	1,090	100
今回修正予想(B)	897～959	7～27
増減額(B-A)	△193～△131	△93～△73
増減率(%)	△18～△12	△93～△73
(ご参考)前期実績(2024 年 9 月期)	838	56

※税引前利益、当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益に関しましては、投資先の決算情報が現時点で未確定であり、合理的に算定することが困難であるため記載しておりません。

(2) 修正の理由

当社注力事業であるフィンテック事業は、流通総額が 21 四半期連続成長を実現、それに伴い売上高も推移しており、2025 年 9 月期第 3 四半期における流通総額は前年同期比約 1.6 倍の約 34 億円となりました。

一方で、フィンテックセグメントへの選択と集中を進める中、2025 年 9 月期の通期連結業績予想を修正することとなりました。

① 前回発表予想からの主な売上高差異要因

デジタルマーケティング支援事業の売却による : △56 百万円

メディア事業の軟調および事業売却による : △23 百万円

デジタル and の事業環境の変化に伴う売上低調による : △67 百万円

② 売上高・営業利益の予想修正について

「2025 年 9 月期第 3 四半期 決算説明資料」に記載のとおり、第 4 四半期の流通総額は 35 億円～40 億円を見込んでおり、そこから算出される売上にも幅が生じます。さらに、現時点で見込む予材にも幅があることから、予想値を一点に絞込むことが困難なため、売上高および営業利益はともにレンジ形式での修正予想としております。

なお、営業利益の修正にあたっては、第 3 四半期に計上した営業損失（△43 百万円）が影響しております。この損失は、流通拡大を最優先としたディスカウント販促、デジタルマーケティング支援事業売却による収益減少、資金移動業取得関連費用の計上が主因です。

なお、第 4 四半期において流通粗利率は大幅改善し、フィンテックセグメント単体で 1 億円超の利益を見込んでおり、2026 年 9 月期以降は今期の減益要因が無くなり、フィンテックセグメントが中心となることから、堅調な利益成長を見込んでおります。詳細につきましては、本日(2025 年 8 月 14 日)公表の「2025 年 9 月期第 3 四半期 決算説明資料」をご参照ください。

※将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上